

臍ヘルニア手術を受けられる()さんへ

説明日(/) 説明者氏名()

STA5500051

月日(日時)	/	/	/	/
経過(病日等)	入院当日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目
達成目標	◆手術前の検査、処置の必要性が理解できる ◆精神的・身体的に手術に挑む準備ができる ◆全身状態に問題がない		◆全身麻酔の副作用が無く、早期に回復できる ◆感染徴候がない(発熱、創部の異常など)	【退院基準】 ◆合併症の症状・所見がない(発熱・出血・縫合不全等)
治療・薬剤 (点滴・内服)	夕方点滴が始まります 点滴の管を引っ張ると抜けることがあります。また、激しく動くことで管が絡まるがあります。ご注意ください。 上記の行為が続くようでしたら、看護師にお知らせ下さい	(:)から手術になります 排便後、病院の手術着に着替えます ストレッチャーに乗って、4階手術室へ向かいます	水分摂取・食事摂取ができ、お熱がなければ点滴を抜きます。お熱がある場合は、翌日まで点滴が続くことがあります 夕方から抗生剤の内服が始まります 酸素マスクをしています 酸素マスクをしている間は酸素モニターをつけます 医師の許可があり、お子様が目を覚ましたら、酸素マスク・モニターを外します 手術後目が覚めたら、パジャマへの着替えが出来ます	
処置	身長・体重測定を行います お臍をきれいにします			
検査	採血があります			
活動・安静度	安静の制限はありません			
安全	お子様の傍を離れる時は、柵を一番上まであげて下さい			
食事	常食・ミルク摂取可能です	朝から食事・飲水はできません ※詳しい時間は手術時間によりしますので看護師が説明します	手術3時間後の()時()分頃、看護師がお腹の音を確認します。問題なければ、水分から開始となります。水分がとれたら、常食・ミルク等が始まります。	常食・ミルク摂取可能です
清潔	入浴できます (点滴の前にお済ませてください)	洗面・歯磨きをしてください		シャワー浴ができます
排泄		起床後浣腸を行います		
患者様及びご家族への説明 生活指導 服薬指導	担当医により入院治療計画・手術の説明があります 看護師により入院や手術について説明があります 麻酔科医師・手術室看護師の訪問があります	手術が終わりましたら看護師と一緒に手術室にお迎えに行きます。 待機場所をあらかじめ看護師にお伝え下さい。 待機場所は、4階家族控え室、病室、東6階デイルームとなります。 待機場所を離れる際も看護師にお声がけください。	全身麻酔覚醒後、啼泣したり、興奮したりすることがあります。 その場合は、スタッフにお知らせください 薬剤師からお薬の説明があります	医師より次回の外来日について説明があります 看護師より退院後の生活について説明があります 退院処方があります 薬剤師からお薬の説明があります * 次回外来日まではシャワーのみになります 入浴すると傷口のテープが剥がれやすくなります 外来日に医師が傷口を確認してから入浴してください * もし、傷口のテープが剥がれた際は市販の絆創膏を貼ってください * 傷口からの出血が止まらない時は当科にご連絡ください

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくに従って変わることがあります

注2 入院期間については現時点で予想される期間です

久留米大学病院 小児外科 東棟6階病棟

R5年8月改訂